



## RTView® for APM

ビジネスやサービスが見えるインフラ/アプリケーション性能監視システムをカスタムメイク



### すべてのデータを一元監視

多層（ユーザ/ミドルウェアとサーバ/ハード OS）で分散したアプリケーション環境における監視・管理ツールや性能指標などの必要なデータとアラートを、統合されたリアルタイムな監視ダッシュボードに履歴機能とともにインメモリで集約、アプリケーション全体の健全性をビジネス・フローに沿って表示して監視できます。

### 極めて自在に構成可能

機能豊富で直観的な RTView ビルダー・ツールによって、データの集約、永続化（履歴）、フィルタリング（切り分け）、表示画面、アラートを、自由自在にカスタマイズ構成して構築できるため、アプリケーション・サポート部門が必要とする特有の情報すべてを提供することができます。

### すべてはアプリケーションの視点から

すべての情報、フィルタリング、表示画面、アラートは、アプリケーション中心の視点で提供します。

### コストを削減

強力で極めてスケーラブルながらも軽量で効率的かつ低コストな RTView は、それぞれの企業やアプリケーション・サポート部門が必要とする APM ソリューションの迅速で反復的な運用を実現します。

### 問題の切り分け

大量のトランザクションをカスタマイズ可能なアラート機能でフィルタリングすることによって、何が重要でいかに迅速に解決対応できるかの判断を可能にします。

### アプリケーション性能監視 (APM) = サービス/ビジネス監視

今日の企業においては、IT は単にビジネスをサポートしているだけではなく、IT そのものがビジネスを左右するに至っています。サービスの停止や遅延はビジネス損失に直結するからです。これらほとんどの企業では、IT 技術を競争力の主要要因として捉えており、膨大な量のトランザクションと複雑なビジネス全体の処理で、IT 環境に完全に依存しています。さらに、これら企業の情報システム部門は、厳しいサービス・レベル (SLA) を満たさなければならないという、顧客サービスの役割も担っています。

しかしながら、企業システムのアプリケーションが期待通りに性能を発揮しているかを知らずして、安定したサービス・レベルを提供するのは不可能です。包括的なアプリケーション性能監視 (APM) なくしては、何千もの IT コンポーネント（ハードウェアとソフトウェア）とともに何百ものアプリケーションが相互にやり取りしている複雑なシステムを把握することは、極めて困難です。すべては一つの主要なアプリケーションまたはコンポーネントが、なだれのように問題を引き起こす可能性がある性能低下の引き金となって、重要なビジネス・サービスの停止になり得るのです。

これらの状況においては、IT 戦場のごとくの原因究明と問題解決で、コストはあつと言う間に膨れ上がります。さらに、本来ならば企業の競争力強化とビジネス拡大で新しいサービスの開発に注力しているはずの先導的 IT スペシャリスト達を、トラブルシューティングに長期間に渡って拘束してしまいます。



こちらの手銀行（トップ20）では、何百ものカスタム・アプリケーションへのリアルタイムで複数層の可視性を職務役割別に提供しており、個々のアプリケーションやインフラストラクチャ・コンポーネントの詳細にドリルダウンできます。

### 「皆が監視ツールを持っている」

ほとんどの大企業では、数え切れないほどの監視ツールを使用しています。特にインフラストラクチャ担当部門は、これらのツールに膨大な投資をし、アプリケーション・スタックにおける特定のコンポーネントの性能維持で、かなり依存しています。しかしながら、それぞれの監視システムはサイロ化の傾向にあって、アプリケーションの最終責任者に対して、エンドツーエンドの可視性を提供することができません。

### RTView for APM

SL 社の RTView は、サービス全体から、アプリケーション、インフラ・コンポーネントへとドリルダウン分析できる、エンドツーエンドの可視化と一元監視システムを、既存の監視ツールやデータで「カスタム」構築できるツールです。

RTView は、「アプリケーションの現在の健全性はどういう状態にあるのか？」といった質問に常に答え、要求される品質保証レベル (SLA) 内で即座にトラブルシューティングして問題を解決できるよう、支援します。多年における運用実績が、アプリケーションをサポートする部門特有のニーズに応えるツールとして RTView を進化させてきました。



RTViewがアプリケーション・サポート部門にとって特別なのは、既存の監視ツールやRTViewの  
エンドユーザ・エクスペリエンス・モニターからのデータを含め、必要なすべてのアプリケーションと  
ミドルウェアからのデータを集約できるからです。RTViewは、それぞれのアプリケーション・サポート  
担当者の要求に応じてカスタマイズした情報のフィルタリング(絞り込み)と表示画面を自由自在  
に構成して作成できるため、最もプロアクティブな監視機能と最短の問題解決を実現します。



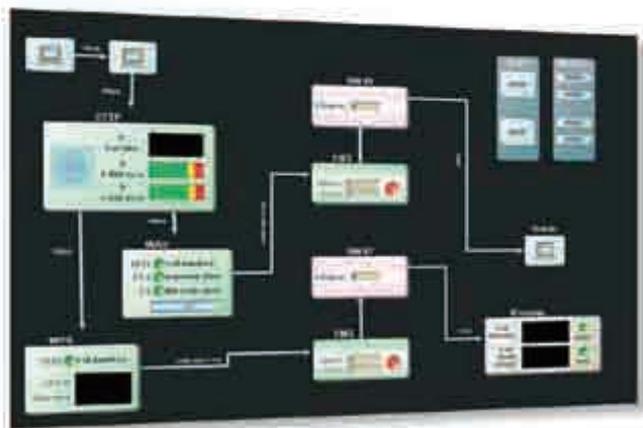
こちらのグローバルな輸送・物流企業では、さまざまなカスタム・  
オブジェクトによって、いつどこで問題が起ころうとしているかを、  
すぐに検知できるようになっています。

RTView for APMは、ITオペレーションとシステム管理(IOM)ツール指向のレガ  
シー・ソリューションをベースにした従来の高価で複雑なAPM製品とはどのように  
違うのか:

- データの集約と永続化、表示画面、フィルタリングとアラートをカスタマイズ  
して構成できる RTViewは、アプリケーション・サポート部門特有の必  
要な情報すべてを提供できます。
- アプリケーションから始まり、すべての情報、表示画面、フィルタリングと  
アラートは、アプリケーションを中心とした視点で提供できます。
- 強力で極めてスケーラブルながらも軽量で効率的かつ低コストな  
RTViewは、APMソリューションの迅速で反復的な運用を実現します。
- サービスやビジネスのアクティビティ監視に拡張できます。

### 構成ならびにカスタマイズ機能

ビジネス、アプリケーション、インフラストラクチャそれぞれの性能指標を、リアルタイムで一元化した  
監視画面で提供できる RTViewは、適切な情報を適切な人に、それぞれが必要とする見方  
で提供し、最も迅速で効果的な意思決定を可能にします。どの情報をどのように表示するか  
は、職務役割や専門別にカスタマイズできるため、それぞれの部門は、担当アプリケーション  
またはコンポーネントが期待通りに稼働しているかを示す特定の評価指標を、常に把握する  
ことができます。アプリケーション固有のコンポーネントの性能を、アニメーション化された Visio  
タイプの  
ダイアグラムなどで、データまたはプロセス・フロー図の内容で追跡できる  
ような「カスタム・ビュー画面」を、迅速にかつ反復的に開発し、それぞ  
れの部門または担当者にとって最適な情報を最大の内容で提供すること  
が可能です。



こちらの大手銀行(トップ20)では、Visioタイプのダイアグラムを使って、  
アプリケーション固有のコンポーネントの性能を、データ/プロセス・  
フローの文脈によって追跡し、システム低下による広範な影響を把握  
できるようにしています。

### 既存の監視システムとツールの拡張

IT環境を変えるのはコストがかかり、多くの場合、社内的にも承認され  
にくいものです。よって、既存のレガシー監視ソリューションやトラブル  
シューティング・ツールと統合できれば、企業の時間とコストを大幅に節約  
することが可能です。

RTViewでは、ネットワーク・インフラ、Webサーバ、アプリケーション・サーバ、  
ミドルウェア、データベースそれぞれが提供する監視ツールなど、すでに使用  
されている主な監視システムすべてを活かし、アプリケーションの健全性  
の状態をより徹底的に把握できます。そして、この情報は他のアプリ  
ケーション性能指標と関連付けることができるため、問題のより正確な  
予兆検知とより早い解決を実現します。

## エンドユーザ・エクスペリエンス（体験）監視を統合

RTView for APM は、SL 社のエンドユーザ・エクスペリエンス監視ツールである RTView UX Monitor を透過的に統合しており、真のエンドユーザ視点からの遅延体験を測定します。UX Monitor は、さまざまな地域サイトに分散したクライアント・マシン（ファイアウォールの後ろまたは外側にある）で、シミュレーションされたビジネス・トランザクションを構成可能な頻度で実行します。そして、これらのサイトで体験されたバックエンド・システムのレスポンス時間の遅延は計算されて中央の監視コンソールにパブリッシュ（公表）されます。そして、このデータを性能データ履歴の分析や自動化されたアラートの実行に利用できます。



こちらの大手銀行（トップ20）では、RTView UX Monitor を活用し、エンドユーザ体験の性能の履歴パターンを表示し、アラートを監視して管理しています。

## アプリケーション全体からコンポーネントへ詳細分析

RTView for APM では、アプリケーション・インフラの全層から必要な情報をすべてインメモリで集約して高速にアクセスすることができます。層深くに統合できるため、あらゆるシステムやコンポーネントから生成されるアラートばかりではなく、生の性能指標も取り込めるため、RTView はアプリケーションの振る舞いと性能に関する全体像を監視するためのさまざまなデータを集約して表示することが可能です。これによって、ユーザはすべての情報を一元化して閲覧し、詳細へとドリルダウンして（掘り下げて）関連する性能データの分析を行うことができます。

また、効率的なトランザクション性能のハブであるミドルウェアの監視は、多くの企業にとって特別な課題です。ミドルウェア層でアプリケーション性能が正しく監視されていれば、コスト高となるミスを防ぎ、コンプライアンスと SLA を遵守できます。この業務プロセスにおける失敗は多大なビジネス損失に直結しており、安定したミドルウェアのメッセージとトランザクション運用によって回避することが可能です。ミドルウェアの監視は、SL 社が専門とする分野の一つであり、RTView for APM が強みとしている機能の一つです。

## 履歴分析とベースライン分析

RTView for APM では、トレンド分析を目的にリアルタイム・データをアーカイブできるばかりではなく、過去の履歴データをベースラインに現在のリアルタイム・データを表示して比較することができます。この分析レベルは、単なるイベントの相互関係付けとランダムなアラートのレベルを超え、文脈を考慮したより正確な分析と信用できるアラートの生成を実現します。

RTView for APM の「ヒストリアン」は、インメモリ・キャッシュと物理的なデータベース間で透過的にデータを圧縮・展開して管理する高度な機能を提供しています。

## RTView for APM の業界における評価

「RTView は、アプリケーション性能管理（APM）市場において最も万能な製品であると十分に論証できる包括的な製品であるばかりではなく、最も広範な・・・この製品が市場でもっと幅広く知られるようになれば、他社の同類製品をベンチマーク評価する対象となるに違いない。」

*Bloor Research 社  
Research Director  
Philip Howard 氏*

「SL 社は、クラウド運用環境で要求される、重要なインフラストラクチャ・コンポーネントの評価指標を提供している・・・データをキャッシングして高速なデータ・アクセスを提供し、問題の原因分析ができる [RTView for APM] は、クラウドに適している。」

*InformationWeek 誌  
Contributing Editor  
Michael Biddick 氏*

「RTView は、J2EE ならびに .NET によるカスタム・アプリケーションの監視をサポートし、メッセージング・ミドルウェアまたは ESB を使った複雑で分散されたアプリケーション監視の広範なサポートを提供しており・・・」

*Forrester Research 社  
Vice President, Principal Analyst  
Jean-Pierre Garbani 氏*

## SELECT RTVIEW CUSTOMERS



TD AMERITRADE



Deutsche Bank



T-Mobile



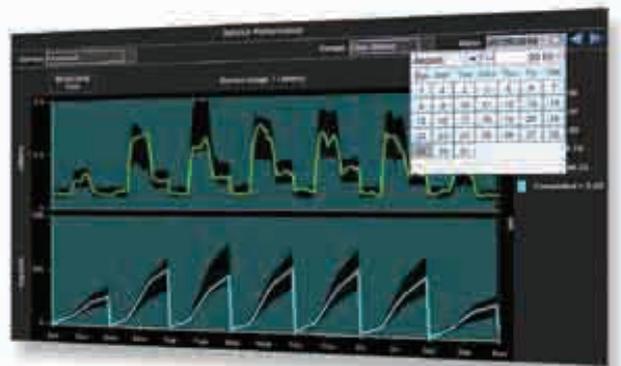
OfficeMax



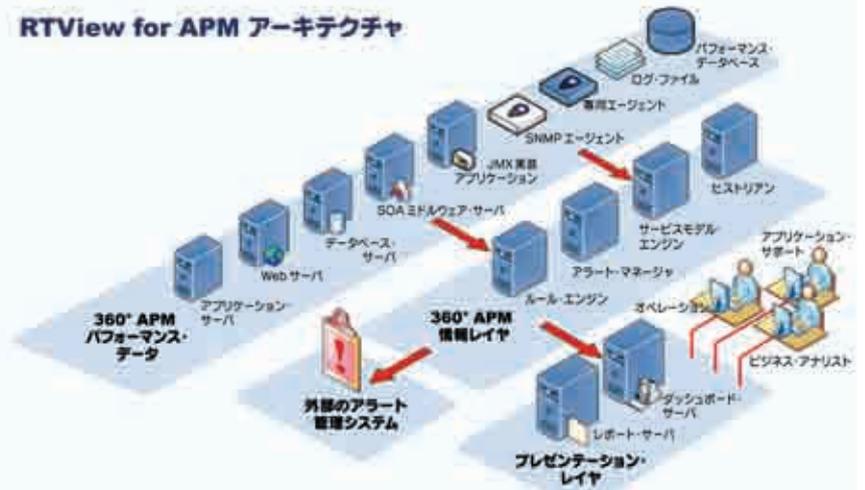
## 複雑なアプリケーション・システム環境を管理可能にする RTView for APM

RTView for APM は、企業に複数の面で貢献します。まず、RTView は今日の分散した多層で構成されるアプリケーション・インフラストラクチャの劇的な複雑さを解明し、性能と全体の健全性をエンドツーエンドで追跡することを実現します。次に、RTView は既存のインフラなど監視ツールを拡張することによってコストを削減し、APM ソリューション運用の成果を高めます。また管理者には、一元化されたアプリケーション中心の監視画面によって、性能指標、アプリケーション・スタック全層における分析、履歴ベースのより正確で直観的なアラートを提供できます。そして、極めて自在に構成できる APM ソリューション構築ツールであるため、アプリケーション・サポート部門は、重要なアプリケーションが期待通りに稼働しているかの評価指標を正確に定義し、即座的確かな判断を直観的に行うことができるカスタム画面と機能を構築することができます。

こちらの手大オンライン・ストアでは、過去の履歴データから計算される週毎、曜日毎の平均値による平常ベースライン帯域に現在のリアルタイム・データをオーバーレイし、外れたときに、アラートを生成します。



### RTView for APM アーキテクチャ



米国 Sherrill-Lubinski (SL) Corporation は、1983 年以来、25 年以上に渡って、リアルタイム・データのグラフィックな可視化と監視で業界をリードしてきた専門メーカーです。SL 社の RTView は、コンポーネント・レベルのインフラ監視とアプリケーション性能監視 (APM) から、ビジネス・アクティビティ監視 (BAM) に至って活用されており、またイベント駆動型 SOA 市場における、メッセージング・ミドルウェア、インメモリ・データ・グリッド、複合イベント処理 (CEP) エンジン、カスタム・アプリケーションの可視化で使用されているデファクト・スタンダードです。

株式会社 SL ジャパンは、1998 年に設立 (国内創業 1991 年) された日本法人です。SL 社のソフトウェアは、国内で主要各社の監視・制御システム製品で組み込み再販されている他、社会インフラをはじめとするさまざまなシステム開発プロジェクトで使用されています。



## 株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山3-8-5 アーバンプレム南青山 3階  
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。  
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。